

公 表

第54回技能五輪全国大会「造園」職種競技課題

次の注意事項及び仕様に従って、指定された区画内に施工図に示す庭園を見栄え良く作庭しなさい。

1 競技時間

標準時間	11時間
打切り時間	11時間30分

2 注意事項

- (1) 支給された材料の品名、寸法、数量等が「競技用材料（支給材料）」のとおりであることを確認すること。
- (2) 支給された材料に異常がある場合は、申し出ること。
- (3) 競技開始後は、原則として支給材料の再支給はしない。
- (4) 使用工具等は、各自必要と思われるものを使用してよい。ただし、電動工具の使用はできない。また、あらかじめ印をした用具などは使用を禁止する。
- (5) 競技中は、工具の貸し借りを禁止する。
- (6) 競技中に観客等と話をしたり、指導を受けたと判断されたときは、減点もしくは退場を命ずる事がある。
- (7) 指定された範囲内で、安全に配慮して作業を行うこと。
- (8) 作業時の服装等は、作業に適したものとし、保護帽を着用すること。なお、保護メガネを必要とする作業においては着用すること。
- (9) 標準時間を超えて作業を行った場合は、超過時間に応じて減点される。
- (10) 競技中は携帯電話（メール、時計、電卓の使用を含む）の使用を禁ずる。
- (11) 競技中は課題と図面以外の参照を禁止とする。
- (12) 課題と図面にメモ書きを入れることは禁止とする。
- (13) 作業が終了したら、競技委員に申し出ること。

3 仕様

3-1 石積み（小端積み）

石積用石材を使用して、図面のように石積みを行い、イメージ図のような壁泉を設ける。
石積みの両端は段逃げ（段落ち）とする。

3-2 小舗石・敷石・レンガ敷き・石張り

小舗石（2丁掛含む）、敷石、レンガを図面のように土ぎめで敷設する。「乱張り」と指定された箇所は、石積用石材を使用し、石張り（乱張り）を行う。

3-3 ベンチ

木材などを使用し、詳細図のとおり施工する。

3-4 池

図面のように施工し、差し石とエッジ（見切り材）を使い縁取りのラインを仕上げる。差し石は石積用石材の中から選ぶ。図面のように防水シートを敷設すること。小舗石サークルの中央部分は、水鉢を埋め込み、水を張り、水草を浮かべる。

3-5 木柵

木材などを使用し、詳細図のとおり施工する。

3-6 植栽

高木及び中木は、図面のような感じになるよう土ぎめで植栽する。低木は、石積みの背後の指定箇所に修景を考慮し植栽する。必要と思われる剪定はしてもよい。

3-7 草花植栽

支給された下草・花を、指定された区画に修景を考慮して植栽する。池の手前のエリアは下草・花を修景を考慮して植栽しチップを敷く。

3-8 芝の植付け

目地なし、目土なしで、図面のように施工する。

3-9 地均し・整地

土が余った場合は、区画内で処理すること。

また国際大会に準じて、次の2点を実施する。

- ①モジュール採点を行う。競技1日目（10月22日）の作業終了時までに、仕様3-1石積み～3-4池を完成させること。以上の工程を競技1日目（10月22日）に採点する。
- ②競技前日、課題の一部を変更する。10月21日の課題説明時に、変更内容を公表する。

4 支給材料（1組分）

品 名	寸法又は規格 (mm)	数 量	備 考
石積用石材 (差し石・乱張り用含む)	φ100～300×H100 内外	約 1 トン	最上石（山形県産）
小舗石	90× 90× 90	1 5 0個	
小舗石 2丁掛	190× 90× 90	1 0個	
敷石	600×300× 60	2枚	御影石 1面ビシャン 他機械切り
レンガ	210×100× 60	6 0個	
砂利		0. 1 m ³	
水鉢	φ365×H60	1個	鉢皿を使用
ベンチ用 平板材	90×21×2000	4 本	
ベンチ用 角材	90×90×2000	1 本	
木柵用 柱	90×90×2000	1 本	
木柵用 脇縁	48×24×2000	2 本	
木柵用 立子	90×15×2000	2 本	
木柵用 L型金具	60×60	2 個	
ベンチ・木柵用 ビス	28 mm	3 0本	
	32 mm	5 0本	
	41 mm	2 4本	
高木	H 2500 程度	1 本	9月下旬 樹種名公表
中木	H 1800 程度	1 本	"
中木	H 1500 程度	1 本	"
中木	H 1500 程度	1 本	"
中木A	H 1500 程度	1 本	"
低木	H 300～800 程度	1 0本	"
下草・草花		40 ポット	10月上旬 内訳公表
水草		1 株	10月上旬 公表
コウライ芝	切芝	3. 5 m ²	
パークチップ		50 リットル	
防水シート	1800×5000	1 枚	薄手のブルーシートを使用
エッジ（見切り材）	2500	1 本	9月下旬 材料写真を公表

5 持参工具

- (1) 必要と思われる工具は持参して良いが、手作業で行うことを原則とするため電源（発電機も含む）を必要とする電動工具や油圧を使う工具については使用出来ない。
ただしベンチ及び木柵施工のビス止めに使用する充電式インパクトドリルについては持参可とする。
- (2) 工具の大きさについては特に指定はないが、通常使用している標準的な工具とする。
- (3) 充電式ドリルの刃を交換してサンダーのように使用することはできない。

6 その他の注意事項

- (1) ベニヤ板を2枚支給するので自由に使用して良い。
- (2) 印刷方法等で課題図面の縮尺に誤差が発生した場合は、表示寸法を優先にすること。
- (3) 材料については都合により直前に変更することがある。
- (4) 競技終了後、課題の解体撤去作業を行う。

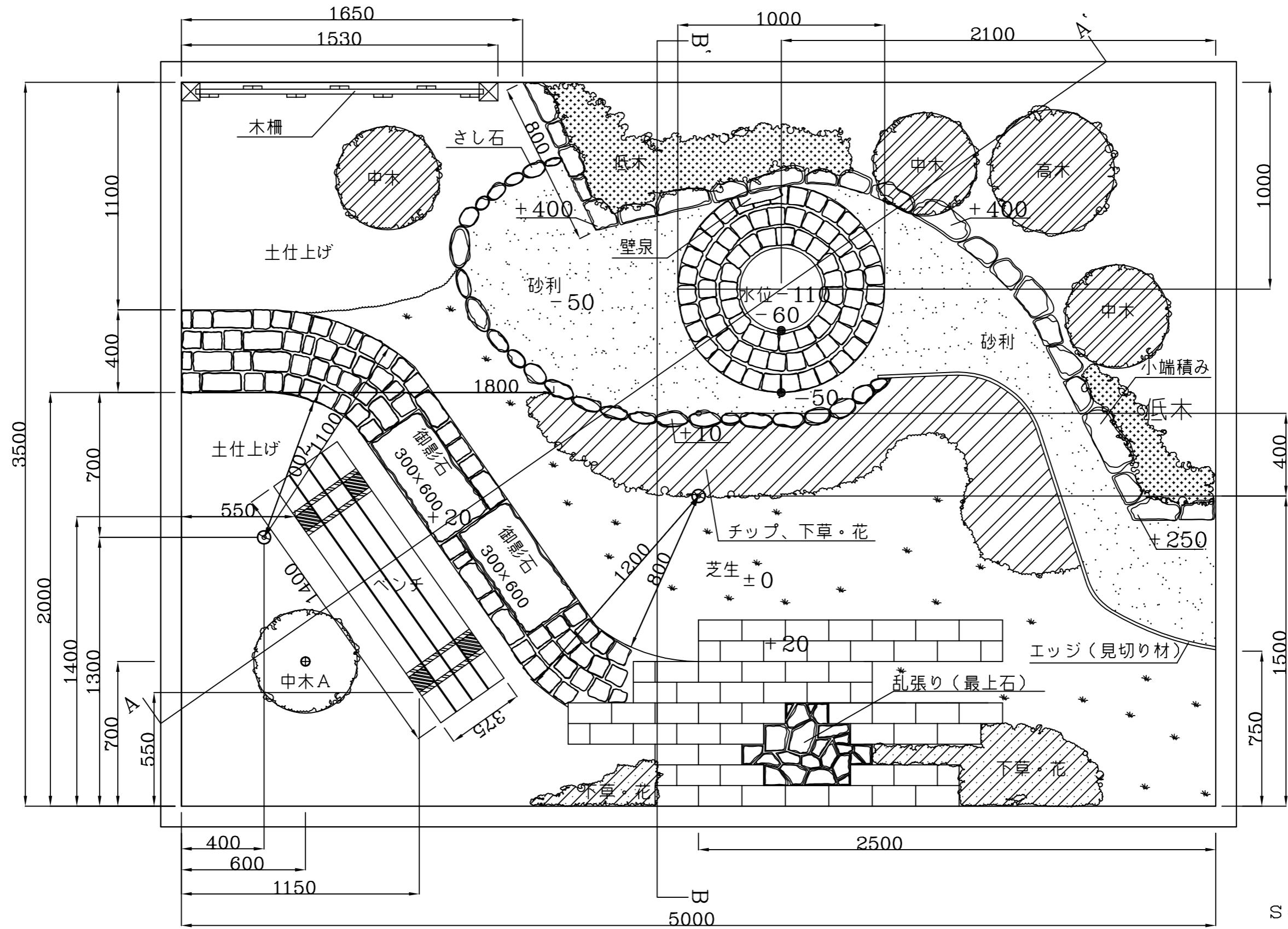
7 競技日程

10月21日（金）	下見・説明	集合9時30分、	開始10時、	終了11時30分
10月22日（土）	競技	集合8時、	開始8時30分、	終了16時
10月23日（日）	競技	集合7時30分、	開始8時、	終了12時30分（標準時間） 打切り 13時（打切り時間）
解体撤去 14時30分～16時				

8. 採点項目及び配点

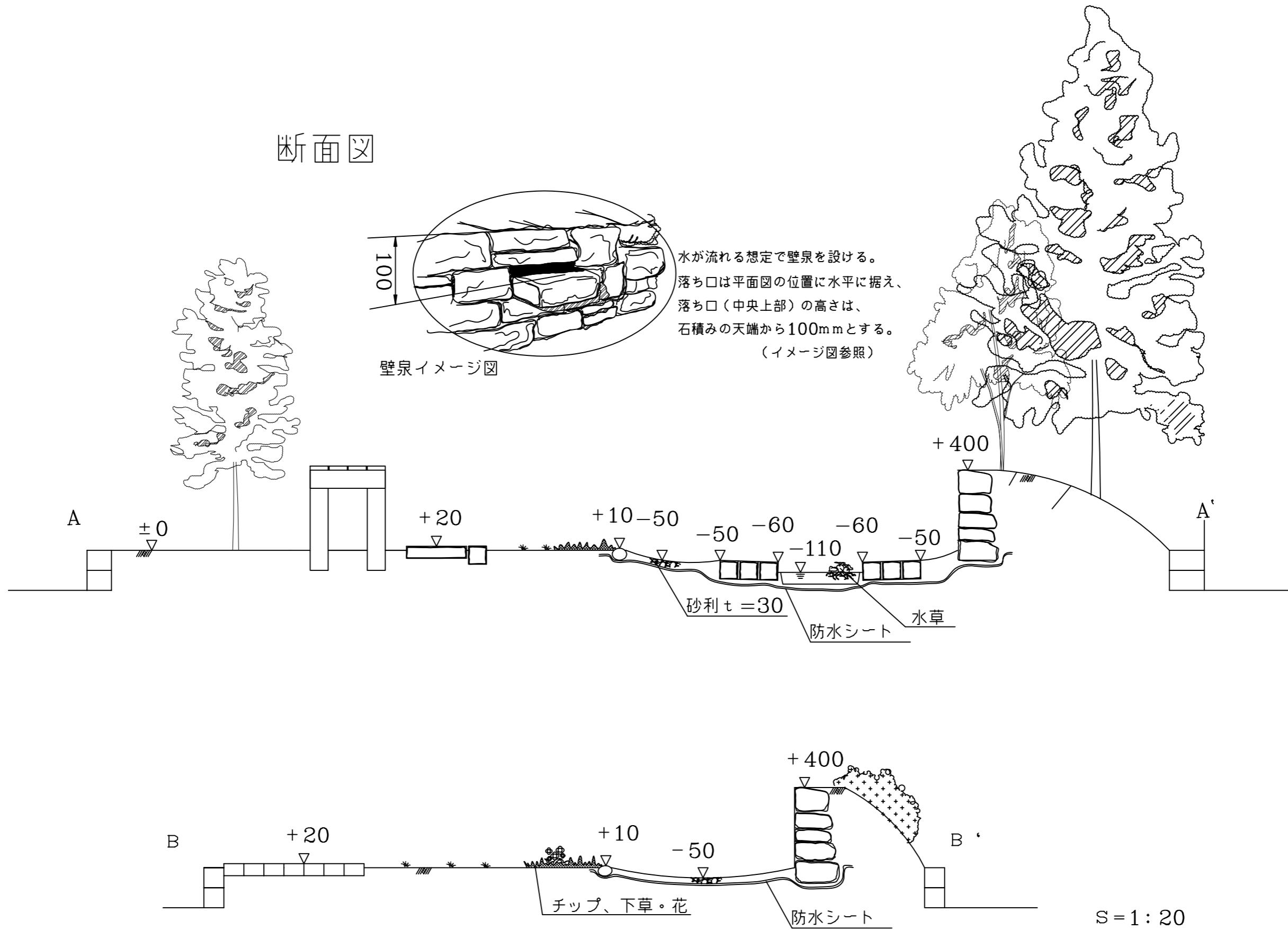
採点項目		配点	
作品採点	客観評価	30点	
	出来栄え	50点	
作業時間採点（経過時間に応じて減点）		10点	
作業態度採点		10点	
工具の取り扱い			
安全作業			
仕様書・図面の理解			
作業現場の清潔さ			

平面义



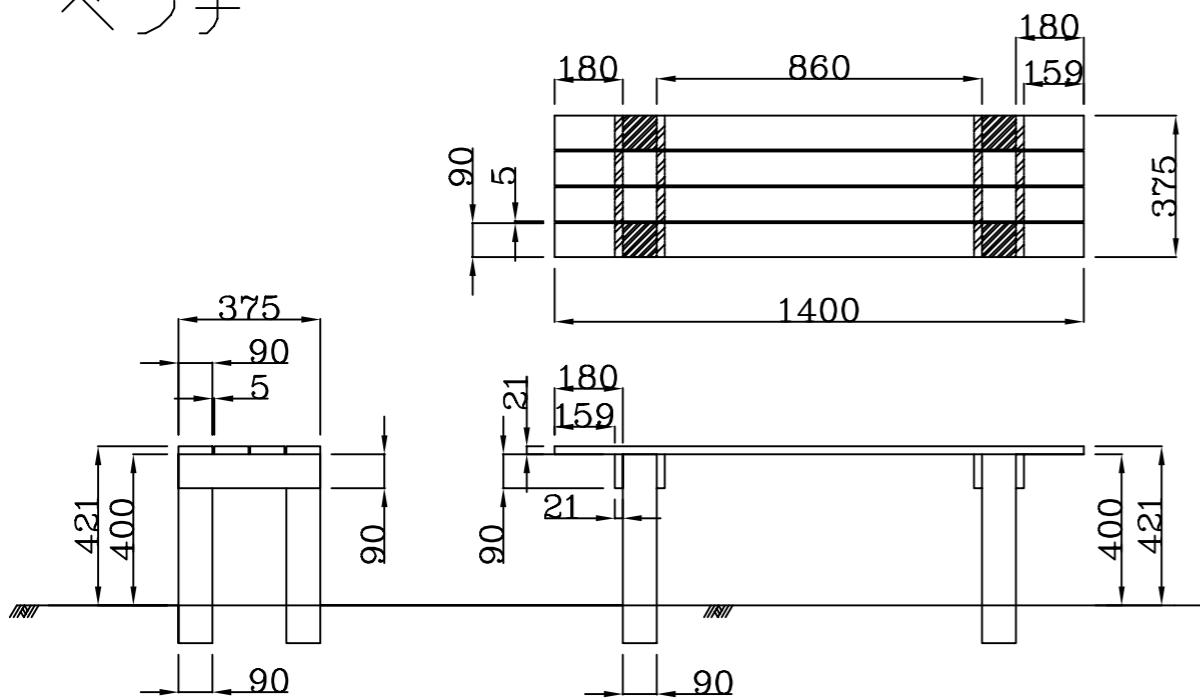
S = 1 : 20

断面図



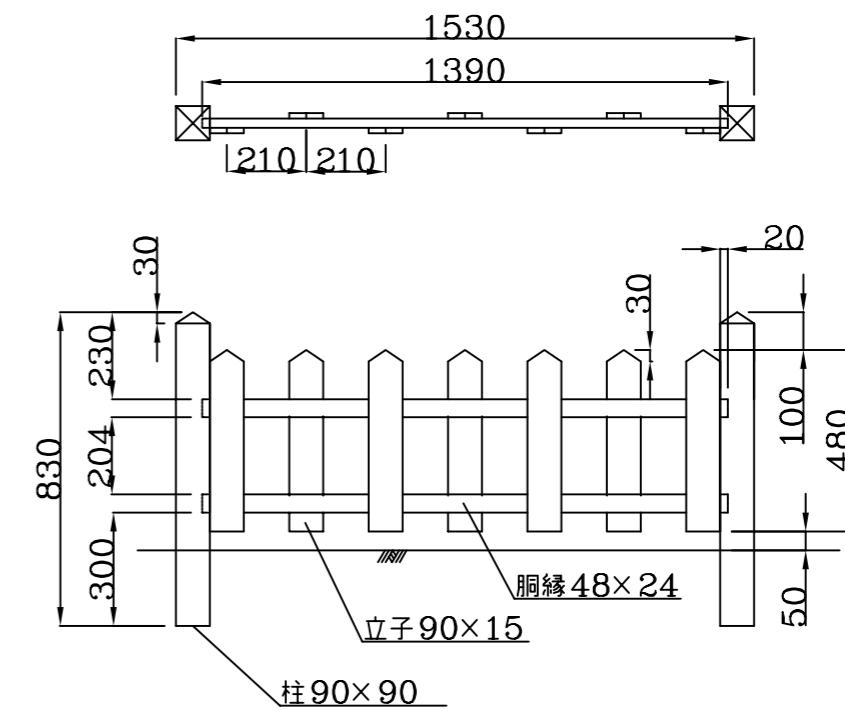
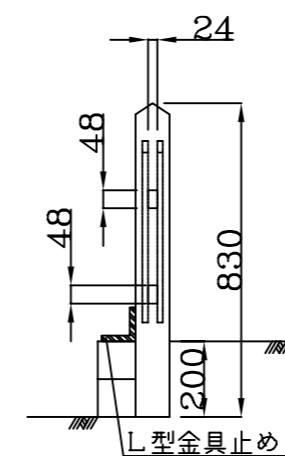
詳細図

ベンチ



1:20

木柵



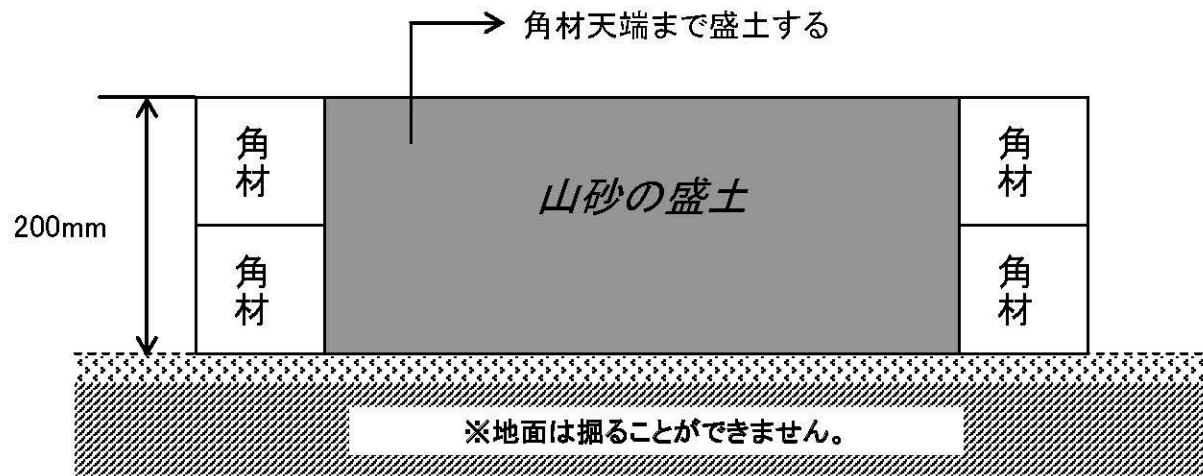
1:20

公 表

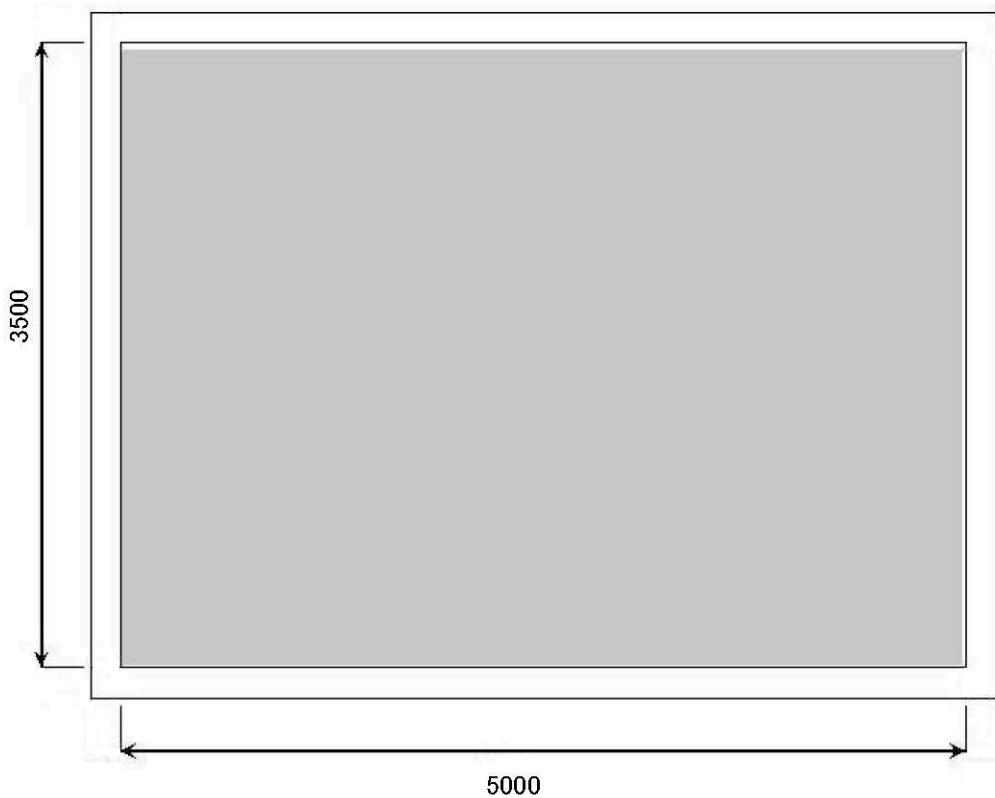
第54回技能五輪全国大会「造園」職種競技会場設備基準

設備の名称		寸 法 又 は 規 格	数 量	備 考
区 分	品 名			
設備類	作業区画	一区画 5000×3500mm	出場組数分	<ul style="list-style-type: none"> ・各区画は、角材で水平に枠を作り、枠上部まで山砂で盛土する。(別添図を参照。) ・加工にともなう端材及び剪定枝など集積場所を設ける。 ・会場周辺はフェンス等で囲い、夜間警備すること。
	ベニヤ板	1800×900×12mm 1800×900×5. 5mm	出場組数分 出場組数分	
	テント		出場組数分	

※作業区画 断面



※作業区画 平面



平成28年6月17日

第54回技能五輪全国大会
『造園』職種参加選手 殿

技能五輪造園職種競技委員会
主査 野村脩

技能五輪全国大会公表課題への質問等について

このことにつきまして、第54回技能五輪全国大会・造園職種競技課題への質問等は、8月22日（月）までに中央職業能力開発協会宛に文書（電話は不可）でお送りください。競技委員会にてとりまとめて回答文書を作成し、中央職業能力開発協のホームページ上でお知らせいたします。

なお、課題に対する質問は選手に限り、代理者からの質問には一切お答えできません。また電話等による個別の質問にも、一切お答えできませんので、ご承知おき下さい。

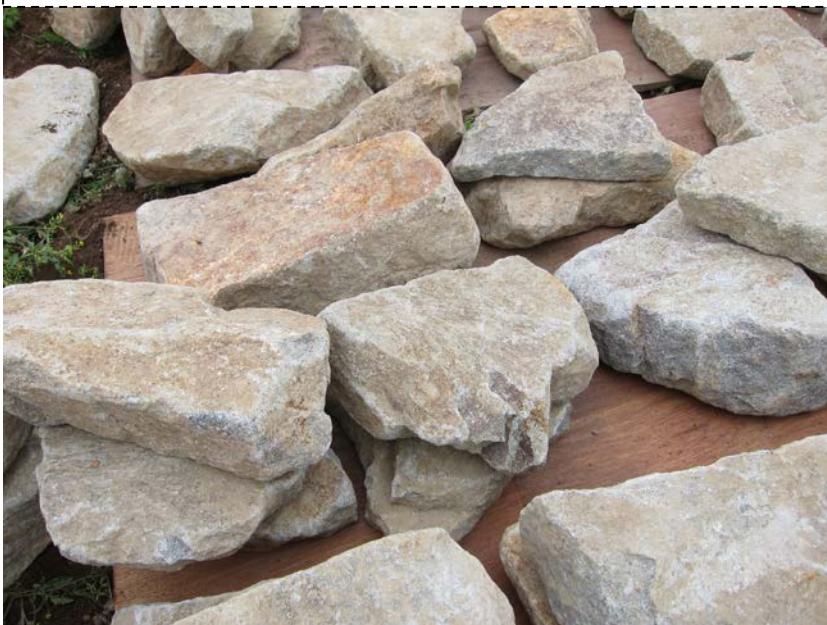
その他、大会までの間に訂正、変更、追加連絡等が生じた場合もすべて中央職業能力開発協会を通じてお知らせ致します。

公 表

第54回技能五輪全国大会 造園競技 石積用石材調達先

品名	連絡先	
石積用石材 (差し石・乱張り用石材含)	(有)幸富石材販売 (山形県最上郡最上町大字 富沢254-8)	TEL 0233-45-2728 FAX 0233-45-2731

石積用石材（見本）※差し石・乱張り用石材含



公表

第54回技能五輪国際全国大会 出場者からの質問と回答

		質問	回答
1	小端積み	石積用石材は割ったりしてもよいですか。	
2	小端積み	石積みや乱張りをするとき、石は加工してもよいのでしょうか。	加工してよい。 加工して出た端材も使用してよい。
3	小端積み	石積みで加工して出た石をこぼみにしてもよいでしょうか。	
4	小端積み	平面図の小端積みの+400と+250表示の間の小端積みの高さに指定はありますか。	
5	小端積み	石積みの左側の段落ちは+400から順に落とすのか、一石で所定の高さまで落とすのかを指示ください。又、段落ち最終仕上げ高は+250と考えてよいでしょうか。	
6	小端積み	石積みは+400～250の部分にかけて少しづつ落とすのか、急に落とすのか。	
7	小端積み	仕様で石積みの両端は段落ちとなっていますが、石積み正面の+400に対し右側の石積みの寸法は+250とあります。これは段落ちとみなすのでしょうか。それとも+250からさらに段落ちするという事でしょうか。また、石積み左部分の段落ちは、どの部分まで段落ちとするのでしょうか。	別紙図面1の、ⒶとⒷの部分を段逃げ(段落ち)で施工する。 逃げ(落とし)具合は、各自の裁量にまかせる。ただし高さが指定されている場所は、指定通りの高さで施工すること。
8	小端積み	段逃げ(段落ち)は落とし始める箇所、位置などの指定はありますか。	
9	小端積み	石積みの両端の段逃げは何段逃げればよいのでしょうか。	
10	小端積み	石積みの石端は+250から段落ちしてもいいですか。	
11	小端積み	右側角石から右側終端部の終いは角をだすのか、段逃げでよいのか。	
12	小端積み	吐出口の出はどのくらいですか。	
13	小端積み	小端積みの壁泉の石の寸法はどのくらいですか。	各自の裁量に任せる。
14	小端積み	壁泉の水口は開口部としてあけるのですか。(イメージ図のように)	開口部としてあける。
15	小端積み	石積みの裏は支給されるベニヤで土留めをするのでしょうか。	各自の裁量に任せる。
16	小端積み	石積みの円弧の寸法は、円の中心が見当たらなかったため、平面図に近い形でよいでしょうか。	図面のように施工すること。
17	小端積み	平面図では小舗石のサークルと石積みの接点が 小舗石サークルの上に石積みが乗っていますが間違いないですか。	小舗石サークルと石積みが重ならないように施工すること。
18	小舗石・敷石・レンガ敷き・石張り	石積みや小舗石の据え付ける個数は、平面図の通りの個数にしなければならないのでしょうか。	
19	小舗石・敷石・レンガ敷き・石張り	小舗石・敷石の部分の園路において、半割りの小舗石は図面どおりに配置するのでしょうか。	各自の裁量に任せる。
20	小舗石・敷石・レンガ敷き・石張り	小舗石、2丁掛けの配置は図面と同じ位置でなければいけないのでしょうか。	
21	小舗石・敷石・レンガ敷き・石張り	小舗石の園路とレンガ敷きのつなぎ目は平面図通り隙間があってもよいのか、それとも加工してレンガ敷きとつなげた方が良いのでしょうか。	図面のように施工すること。

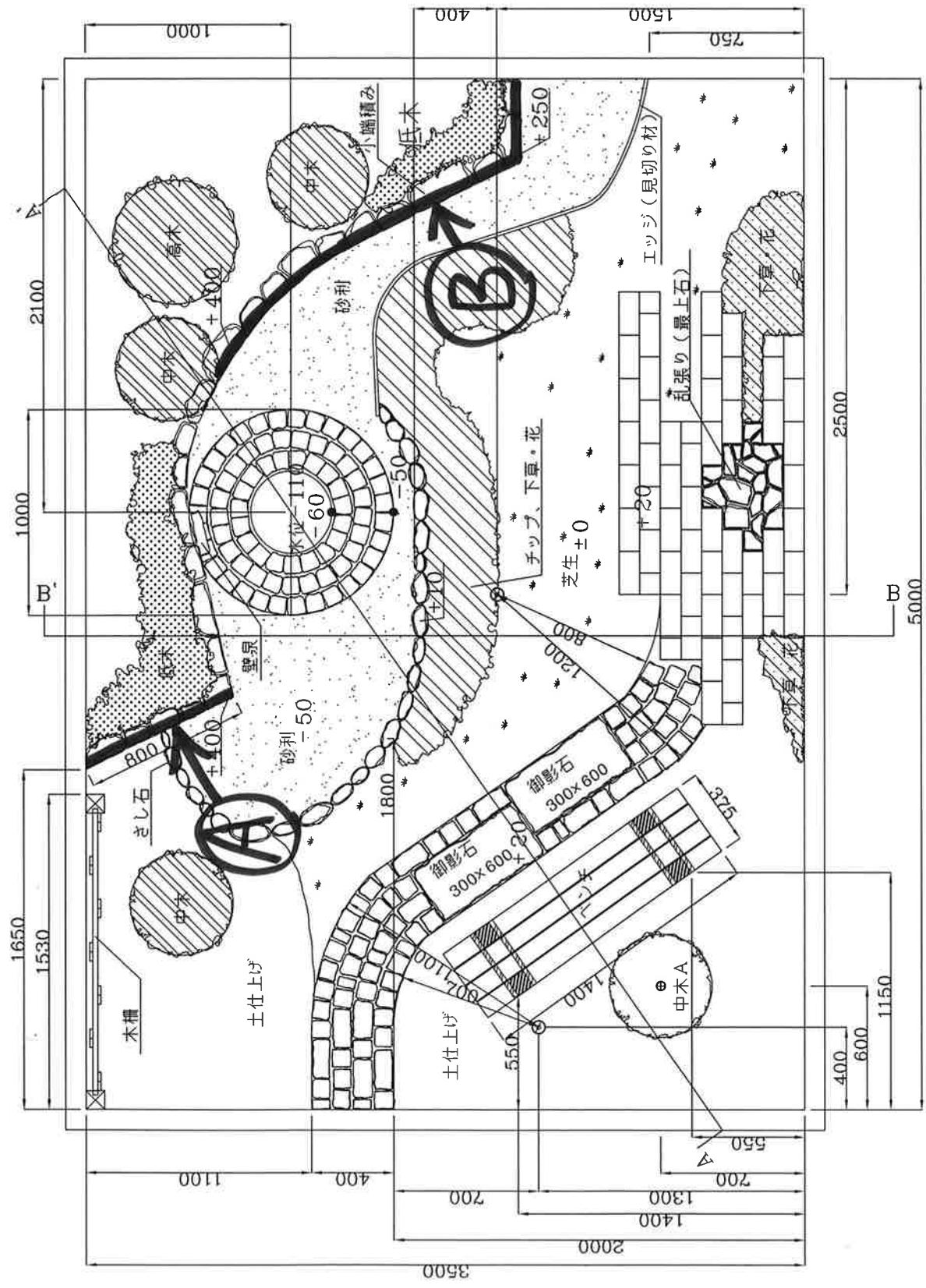
22	小舗石・敷石・レンガ敷き・石張り	御影石の敷石を図面の位置からずらして使うことは可能ですか。	図面のように施工すること。
23	小舗石・敷石・レンガ敷き・石張り	御影石の敷石の間には目地を入れますか。	目地なしで施工すること。
24	小舗石・敷石・レンガ敷き・石張り	レンガは目地あり、なしどちらで据えますか。	
25	小舗石・敷石・レンガ敷き・石張り	レンガ敷きは、図面を三角スケールで測ると目地なしで描かれており、奥行きが900mmになります。目地なしで敷設した場合でも実際には920~930mm程度になります。また、目地を入れた場合は950~1000mm程度となり、どちらにしてもレンガ敷きの奥行きが長くなります。目地に関して何か指定はあるのでしょうか。	目地なしで施工すること。
26	小舗石・敷石・レンガ敷き・石張り	乱張りはモザイク張りのようにするのでしょうか。それとも普通の乱張りのようにするのでしょうか。	乱張りで施工する。
27	ベンチ	ベンチで4枚横に並べる平板材の内側2枚はビスで固定させますか？また固定させる場合は何処に固定させればよいですか	ビスで固定させる。場所は各自の裁量に任せる。
28	ベンチ	ベンチのビスの打ち方に指定はありますか。	各自の裁量に任せる。
29	ベンチ	脚の補強のため地中部に補強材を使用しても良いでしょうか。	使用してもよい。ただし支給材料を活用して補強材とすること。補強材の持ち込みは不可。
30	ベンチ	木材の種類はなんですか。	ホームセンターで調達予定(アカマツの予定)。
31	池	防水シートは切って使用してもよいですか。	
32	池	防水シートは切ったりテープで加工してもいいですか。	
33	池	支給されるブルーシートを敷設する際に、折り曲げるのかあるいは切断するのか教えてください。	
34	池	防水シートを切断したり穴をあけても、布ガムテープなどで切り貼りし、補修すれば防水機能に問題ないと考えてよいでしょうか。	
35	池	小端積みで隠れる部分の防水シートに、ピンポールなどで穴をあけてもいいですか。	防水上、シートが必要なエリア内については、シートを切断したり、穴をあけるのは不可とする(減点対象となる)。
36	池	小舗石サークルのセンターを出すのにピンポールを使用したいと思いますが、防水シートに穴が開いてもよいですか。	防水上、シートが必要なエリアにはみ出している部分については、切り取っても良い。
37	池	防水シートにピンポールを刺す(穴が開く)ことは減点の対象になりますか。	公表課題の断面図のようにシートを敷き、池全体に(砂利部分にも)水が入る想定で施工すること。
38	池	防水シートの敷設範囲はどこまでですか。	
39	池	池の施工で、防水シートを入れる際、池全体を覆わなければならないのか。サークル部分ではいけないのか。	テープの使用は不可。
40	池	防水シートは、小端積みや縁石の下まで敷いていると、小端積みの根石を据えるときに安定しないと思われますが、中央の小舗石の縁の下だけでいいのではないかと思いますが、いかがでしょうか。	
41	池	防水シートは小端積みの根石の下まで敷設した方がいいのでしょうか。	
42	池	差し石と見切り材の下には防水シートを敷設した方が良いのでしょうか。	

43	池	池の円形に敷く小舗石の数は図面どおりでなければだめですか。	各自の裁量に任せる。
44	池	池の円形に敷く小舗石は、半割りを入れてもいいですか。	
45	池	池の円形に敷く小舗石の高さは、中央から0.5cmずつ上げるのですか。	図面のとおり。
46	池	シートの中に土を入れてもよいですか。	
47	池	小舗石や差し石の施工を行う際、防水シートに土が入ってしまいますが構わないのでしょうか。(石の固定ができないため)	土を入れてよい。
48	池	防水シートの上は発生土をおいて不陸をとっても良いですか？(例：防水シート→発生土→砂利)	
49	池	1日目に仕様3-1～3-4池を完成させるとありますが、池の中の砂利敷、水鉢を埋め込み水を張り、水草を浮かべる作業は、池の周りの植栽が終わってからでもいいですか。	
50	池	モジュール採点には池の完成までと記載されていますが、水草を浮かべ池全体に砂利を入れ、レベルを-50mmにするとところまでをいうのでしょうか。	砂利を敷き、水草を浮かべるまでを一日目に行う。
51	池	3-4池には砂利敷きのことが記載されていませんが、砂利敷きまでがモジュールでしょうか。	
52	池	一日目の池の完成は、水草を浮かべ、砂利も入れるのでしょうか。	
53	池	1日目のモジュール採点の時点で、水鉢に水を張り、水草を浮かべるとこまで仕上げなければならないのか。また、砂利も敷いた状態にしなければならないのでしょうか。	
54	池	モジュール採点時には、3-8の芝の植え付けのための床掘りを行っておいてもよいのでしょうか。(見切り材があらわになりますが)	よい。
55	池	さし石の面(つら)は池の内側、外側どちらでしょうか。それとも石の中心が寸法の測定位置でしょうか。	外側。
56	池	差し石は縦使いですか横使いですか	各自の裁量に任せる。
57	池	見切り材の高さは差し石と同じ高さで据えるのでしょうか。	
58	池	エッジと差し石の高さは、同じ+10でよいでしょうか。	見切り材の高さは、±0mmで良い。
59	池	見切り材の天端の高さは0mmのままでよいのですか。断面図では見切り材の箇所が記載されていないため。	
60	池	池の砂利敷きの中央はレベル50mmですが、断面図のように縁はすり鉢状にしてもよいのでしょうか。	よい。
61	池	水鉢に入る水は各会場に準備されていますか。	バケツを各組1個、備品として用意している。水の準備方法は競技当日説明する。
62	木柵	木柵部の取り付けですが、枠2方向に接している部分の金具固定が図面では裏面・側面のどちらに取り付けるかがわかりません。(どちらとも読み取れます。)	図面の通り。
63	木柵	L型金具用のビスは支給材料のビスとは別に支給されるのでしょうか。	支給材料の中に含まれている。

64	木柵	木柵の製作において、ほぞ穴をあけるのにドリルを使用してもよろしいか。	使用してよい。
65	木柵	ほぞ穴加工の際、インパクトドリルは使用してもよいですか。	
66	木柵	インパクトドリルはサンダーのように使わなければ、直径20ミリのドリルは使用してもいいでしょうか。	
67	植栽	樹種は何ですか。	9月下旬公表。
68	植栽	中木、高木の根鉢の高さは地面の深さに収まるものなのでしょうか。	支給材料を使い、各自の裁量で植栽すること。
69	植栽	石積みの後ろ側に残土を裏込とすると急な傾斜地となるが、そこに低木を植栽するのでしょうか。	平面図で指定されたエリアに植栽する。
70	植栽	石積みの後ろが狭いため、植栽時に土留めが枠外に流れ落ちてしまうのはどうしたらよいか。	各自の裁量に任せる。
71	草花植栽	マルチングの指定のない下草、花の植栽部は土仕上げで良いですか。	よい。
72	草花植栽	レンガ敷きの両側の植栽場所の下草や、花の株元にもバークチップを敷くのでしょうか。	不要。
73	草花植栽	下草、花物での色彩も採点基準なのでしょうか。	採点対象。
74	草花植栽	40ポットの内訳をいつもより早い時期に発表してほしい。	10月上旬に発表予定。
75	芝の植え付け	コウライ芝の一枚の大きさはどのくらいですか。	競技前日(10月21日)、会場で確認
76	芝の植え付け	切り芝のサイズ発表はあるのでしょうか。	
77	支給材料	L型金具には何箇所のビス穴が開いていますか。	競技前日(10月21日)、会場で確認
78	支給材料	支給される木材の材質は何ですか。	ホームセンターで調達予定(アカマツの予定)。
79	支給材料	ベニヤ板の厚さが違うのはなぜですか。	用途は各自で判断し、自由に使って良い。
80	支給材料	支給材料のバークチップの規格はどれくらいでしょうか。	Mサイズ 一片3~5cm程度。
81	支給材料	砂利の色と種類は何ですか。	6号碎石。黒系の予定。
82	支給材料	砂利はどのような形で支給されますか。袋での支給でしょうか。	20kg×8袋で支給する。
83	支給材料	支給されるビスはスリムビスでしょうか。太さはどのくらいでしょうか。	コーススレッドビス。スリムタイプではない。競技前日(10月21日)確認。
84	支給材料	ベンチ、木柵用ビスの使い方が図面に表わされていませんが、各自の判断になるのでしょうか。	各自の裁量に任せる。
85	持参道具	石積み作業等において、電池式スミ出し機やレベルを使用して造り方をつくり、施工していいのでしょうか。それに伴い、垂木や貫板、クギやビスを持参して使用してもいいでしょうか。	造り方に使用する垂木や貫板、杭、クギやビスは持ち込んでも良い。ただし、印をつける、必要な寸法に合わせて切るなど事前に加工したものは使用禁止。
86	持参道具	造り方に使用する「ぬき」や「杭」は持ち込んでもいいですか。	電池式スミ出し機・レベルは使用不可。
87	持参道具	インパクトドリルは複数持ち込んでもいいですか。	よい。

88	持参道具	インパクトドリルに木工用ドリルを取り付けて使用することは可能ですか。	使用してよい。
89	持参道具	オートレベルの使用は可能ですか。	使用不可。
90	持参道具	レベルを見るのに水盛缶の使用は可能ですか。	使用してよい。
91	その他	GL-200の地面の形状を教えてください。(丁張杭・ピンポールはささりますか)	芝生地。杭、ピンポールをさすことは可能(会場使用の制約上、掘ることは不可)。
92	その他	遣り方としてピンポール等を敷地(木枠)の外にさすのは駄目でしょうか。	
93	その他	木柵部前の土仕上げ部の高さ表記がありません。指示お願いします。	
94	その他	平面図上の左上(木柵の下側)の土仕上げのレベルは土0ですか。	各自の裁量に任せる。
95	その他	木柵部前やベンチ前のスペースに発生土を盛って仕上げても良いのですか。(中木が植わらないのではないか)	
96	その他	土仕上げのところに盛土をすることは可能でしょうか。	
97	その他	区画外での石、木材の加工はOKですか。	
98	その他	作業区画外で木工などの作業を行ってもよいでしょうか。	
99	その他	各会場の周りで作業は可能ですか。また可能な場合はどのくらい作業スペースがありますか。	
100	その他	区画外に養生して発生土を仮置きしても良いのですか。	指定されたエリア内であれば良い。枠外で作業可能な場所については10月21日、会場で指示する。
101	その他	掘削残土は一時的に場外に仮置きできますか。	シートの持ち込み可。
102	その他	施工中、木枠の外にブルーシートなどを敷き、一時的に土を出してもいいでしょうか。また、シートなどの持ち込みも可能でしょうか。	
103	その他	作業の段取りにおいて、残土を区画内だけに置くと石割等の作業が確保できないので、一時的に区画外に置いてもよろしいか。	
104	その他	隣接する隣との区画の間隔寸法を教えてください。	4m程度
105	その他	作業区画を作成するのに使用する角材には、位置出しの目印として直接クギなどを打ち込んでもよいでしょうか。	木枠に印等つけても良い。クギ、ビスによる木材等の仮止めも良い。
106	その他	木枠にビスを打つことは可能ですか。	そのための木材、ビスの持参可。インパクトドリルの使用可。
107	その他	石積みを施工する際の丁張を木枠に打ち付けてもよいのか。また、その際にビスとインパクトドリルを使用してもよいか。	ただし作業終了後に跡等目立たないよう仕上げること。
108	その他	区画の木枠は水平なものなのでしょうか。	水平。会場設備基準の通り。
109	その他	木枠用木材の固定用金具(かすがい等)はどの位置に取り付けられているのでしょうか。	競技前日(10月21日)、会場で確認
110	その他	仕様の順番通りに、施工を行わなければならないのでしょうか。	各自の裁量に任せる。
111	その他	雨天時には必ずテントを張るのでしょうか。	当日判断による。
112	その他	一輪車等の運搬器具は準備されていますか。	一輪車、バケツは各組に1台(個)用意している。

別紙図面1 段逃げ（段落ち）



第54回技能五輪全国大会 造園競技 樹木リスト

	樹木名	規格(mm)	一組あたり 数量(本)
1	キンモクセイ	H 2500程度	1
2	イロハモミジ 株立	H 1800程度	1
3	イロハモミジ 株立	H 1500程度	1
4	ヤマボウシ 株立	H 1500程度	1
5	シラカシ (中木A)	H 1500程度	1
6	アベリア	H 500程度	10
合 計			15

エッジ（見切り材）

規格	支給数／一組あたり
約幅 160 mm×高さ 137 mm×厚さ 14 mm 連結・打ち込み式	18枚 (約2880mm分)



第54回技能五輪国内大会 造園競技 下草・草花リスト

	草花名	規格	一組当たり 数量
1	ハゲイトウ高さ30cm	12センチポット	2
2	ユリオプシスデージー	10.5センチポット	5
3	ビオラ青色	9センチポット	5
4	ノースポール	9センチポット	5
5	ストックピンク	9センチポット	5
6	アメジストセージ	12センチポット	3
7	ゼラニューム赤	12センチポット	3
8	オタフクナンテン	12センチポット	2
9	ヤブラン	10.5センチポット	6
10	フイリノシラン	12センチポット	6
11	ヤクシマススキ	12センチポット	3
合 計			45

※下草・草花は、当初の予定より5ポット増。合計45ポット支給します。

第54回技能五輪造園競技 支給材料

水草 ⇒ ホティアオイ 1株